



Nishi-ku
Council of Social
Welfare

西区社会福祉協議会の 地域の見守り支援活動

わが国は現在、少子高齢化、一人暮らし世帯の増加、孤独死問題など地域のつながりが希薄化していることから、様々な福祉課題・生活課題が生じています。西区社会福祉協議会では、誰もが安心して住みなれた地域で生活できるよう、様々な見守り支援活動を行っています。

みまもり支援活動 ① 介護が必要になったときに見るノート「よろしくね」



地域のボランティアさんや、社協の介護部門職員を含めた編集委員会で話し合いを重ねて作成しました。

体も心も元気なうちに書きこむ、より良い生活を送るためのノートです。

また、この「よろしくねノート」の書き方講座も承っていますので、西区社協までご相談ください。

なお、「よろしくねノート」は西区社協窓口にて、1冊300円で販売しています。



みまもり支援活動 ② 友愛訪問事業



概ね70歳以上のひとり暮らし高齢者等の安否確認と孤独感解消のため、自治会・町内会を中心とした地域のボランティアが月1回以上訪問する活動です。

みまもり支援活動 ③ サロン支援・助成事業 [市助成事業]



自治会・町内会などで概ね月1回以上定期的に開催される「地域の茶の間・いきいきサロン」に対し、会場費や保険料、講師謝礼金など、運営費の助成を行い、併せて運営上の各種相談も行っています。また、新規に「地域の茶の間・いきいきサロン」を立ち上げたいという方の相談も承っています。

●助成金額

Aタイプ：毎回概ね10名以上が集うサロン
(上限 年／30,000円)

Bタイプ：Aタイプサロンに、多世代交流事業を
年4回以上含むサロン(上限 年／120,000円)

みまもり支援活動 ④ 緊急情報キット



かかりつけ医や病気、お薬のこと、緊急連絡先等を書いた情報用紙を、プラスチック製の筒に入れて、

冷蔵庫に入れておくものです。緊急時・災害時には救急隊員や医療機関等により活用されます。

西区内の自治会・町内会を通して、配付いたします。自治会・町内会によっては実施していない地区もありますので、詳細は西区社協までお問い合わせください。

●配付対象

西区在住の高齢者、障がい者ならびに健康に不安がある方で自治会・町内会が必要と認めた方。